

きれい★プロの目

私はこうして
電気事故を防いだ!



漏れ電流値が基準値超え!! 引込線の黒焦げを発見!

点検対象	一般家庭	点検地区	旭川市
きれいポイント	定期調査でお客さま宅の漏れ電流を測定したところ基準値を大幅に超過していました。屋外点検で引込線の黒こげを発見しました。		

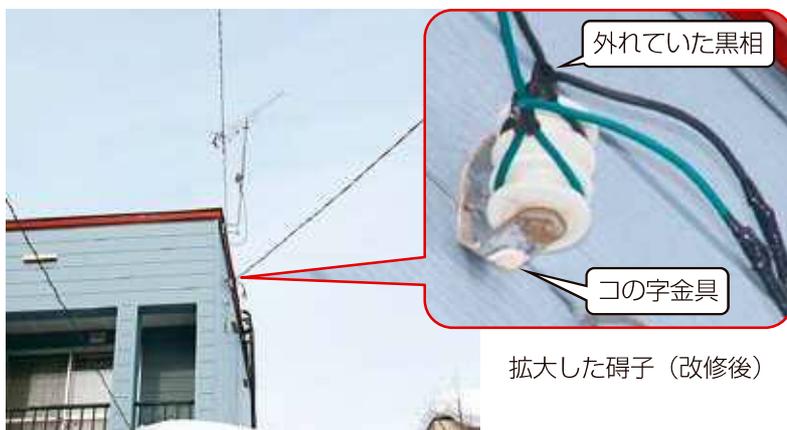
■事故概要と防止対策

いつものように、定期調査で訪問した時のことでした。お客さまが不在だった為、高所漏れ電流測定器を使用して引込線で漏れ電流を測定したところ、1mA以下とされる基準値を大幅に超過して140mA流れていました。

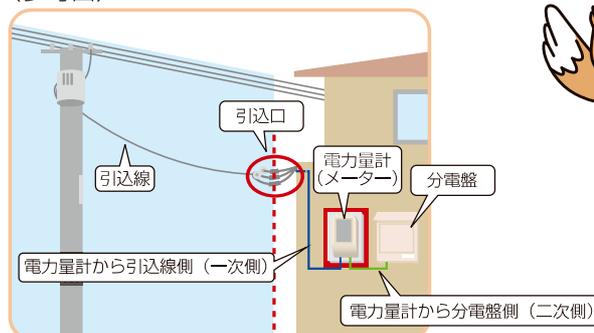
そこでIor(抵抗成分漏れ電流)測定ユニットを使用するため、計器箱を開け測定し直したところ、0.21mAと基準値以下でした。引込口から計器1次側の間でのトラブルだと思い単眼鏡を使い目視を行いました。建物前方からは異常が見られませんでした。さらに詳細に目視点検を続けて後方から見てみると、碍子の裏側で引込線の黒相が段碍子の溝から外れ、コの字金具に触れ黒く焦げていました。

焦げ付き具合からもこのまま気づかずに放置していたら、危うく電気火災に発展するところでした。

お客さまにもすばやい改修をしていただき幸い大事には至りませんでした。



(参考図)



■技術者からのワンポイントアドバイス

漏れ電流を測定すると基準値以上になっていることがあります。一般的にお客さま宅内で漏電していることが多いですが、今回のように屋外で漏電していることがあるため、屋外の設備も十分な確認が必要です。特に、引込み線の目視確認には、一方向のみではなく多方向からの確認が大切です。



旭川支部 調査課
大山主税